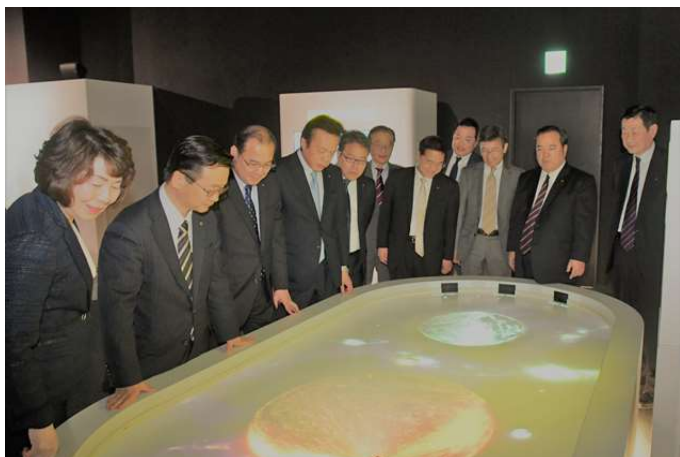


福岡市議団の視察を「公明新聞」が取材しました。

体験型の展示を視察する党福岡市議団



福岡市中央区に昨年10月オープンした「福岡市科学館」が大人気だ。最新鋭のプラネタリウムや充実した参加体験型の展示など、誰もが楽しく学べる場になっており、わ

福岡市

科学館の新設を後押ししてきた公明党市議団(黒子秀勇樹団長)はこのほど、同館を視察し、関係者と意見交換した。

子どもも大人も楽しく学べる場を

公明推進 新たな科学館が好評

福岡市科学館は、開館から40年以上が経過した旧福岡市立少年科学文化会館の老朽化に伴い、福岡市中央区の九州大学六本松キャンパス跡地に移転、新設された。「人が育ち、未来をデザインしていく科学館」という理念の下、福岡市の新たな科学の拠点として期待されており、九州大学出身の宇宙飛行士、若田光一氏が名誉館長に就任したことも話題となっている。

開館4カ月で来場者46万人超

福岡市科学館は、開館から40年以上が経過した旧福岡市立少年科学文化会館の老朽化に伴い、福岡市中央区の九州大学六本松キャンパス跡地に移転、新設された。「人が育ち、未来をデザインしていく科学館」という理念の下、福岡市の新たな科学の拠点として期待されており、九州大学出身の宇宙飛行士、若田光一氏が名誉館長に就任したことも話題となっている。

プラネタリウムや体験展示 楽しく学べる場に

福岡市科学館は、開館から40年以上が経過した旧福岡市立少年科学文化会館の老朽化に伴い、福岡市中央区の九州大学六本松キャンパス跡地に移転、新設された。「人が育ち、未来をデザインしていく科学館」という理念の下、福岡市の新たな科学の拠点として期待されており、九州大学出身の宇宙飛行士、若田光一氏が名誉館長に就任したことも話題となっている。